

人気ガイドブックと鉄道会社がコラボレーション！
「ことりっぷ御朱印帳（ことりっぷ高野山付き）」を発売します♪

南海電気鉄道株式会社（本社：大阪市浪速区、社長：亙 信二）では、高野山開創1200年記念大法会（※）が執り行われるのにあわせて、当社および高野山の認知度向上と旅客誘致を目的として、平成27年3月1日（日）から、株式会社昭文社が発行するガイドブック「ことりっぷ」とコラボレーションした「ことりっぷ御朱印帳」を発売します。

同御朱印帳は、御朱印を美しく残せる奉書紙を使用。表紙には、高野山の壇上伽藍をイメージした鮮やかな朱色に、蓮の花をあしらいました。手軽に持ち運んでいただけるコンパクトサイズです。

さらに、同御朱印帳には、昭文社が編集したオリジナルガイドブック「ことりっぷ高野山」が付いています。

女子旅の定番アイテム「ことりっぷ」とコラボレーションすることで、「いつもの女子旅に+αの楽しみ方」を提案します。

詳細は別紙のとおりです。

※高野山開創1200年記念大法会

弘法大師空海によって816年に真言密教の道場として開かれた高野山は、平成27年に開創1200年を迎え、これを記念して4月2日（木）から5月21日（木）までの50日間、大法会が執り行われます。

南海電鉄では、これにあわせて高野山駅の改修や極楽橋駅の美装、イベントの開催など、当社および高野山の認知度向上や旅客誘致に向けた様々な取組みを実施しています。今回の「ことりっぷ御朱印帳」の発売は、それらの取組みの一環として行うものです。



ことりっぷ御朱印帳

別紙

「ことりっぷ御朱印帳（ことりっぷ高野山付き）」について

1. 発売開始日
平成27年3月1日（日）

2. 価格
1,800円（税込）

ことりっぷ御朱印帳（左）と
ことりっぷ高野山



3. 発売場所

- ◆南海電鉄：難波駅2階サービスセンター、橋本駅売店、高野山駅窓口、高野山駅売店、こうや花鉄道「天空」（列車内販売）、アンスリー（なんば中央口店、なんばガレリア店、N. K L A S S 三国ヶ丘店、金剛店、河内長野店、林間田園都市店）、フレイザーレジデンス南海大阪
- ◆その他：高野山東京別院、きまぐれ鉄道ぶらり旅オンラインショップ（オンライン販売〈URL…<http://www.kimatetsu-shop.jp/kimatetsu/index.html>〉）など

★なお、2月18日（水）から、高島屋大阪店で行われる展覧会「高野山 祈りの美」の会場において先行発売します。

★また、3月20日（金）から5月31日（日）の間、難波駅に特設する案内カウンターでも発売します。

4. 初回発行部数
5,000部

5. 特徴

- ◆A5変型（縦180mm×横148mm）
- ◆蛇腹式で表裏合わせて最大48個の印を集めることが可能です。
- ◆奉書紙製で御朱印をきれいに残せます。
- ◆表紙は高野山の壇上伽藍をイメージした鮮やかな朱色に、蓮の花をあしらいました。
- ◆中面は無地なので、高野山に限らずどの寺社でも御朱印をもらうことができます。

6. オリジナルガイドブック「ことりっぷ高野山」

多くの寺院が立ち並ぶ高野山で、「ここだけは押さえておきたい」ことりっぷおすすめのコースプランを紹介。高野山らしい精進料理やお土産の情報から、深く高野山を味わうための宿坊体験まで紹介しています。また、寺社での御朱印のもらい方や成り立ちも掲載しているので、「ことりっぷ御朱印帳」と合わせてご利用いただくと便利な1冊です。



「ことりっぷ高野山」誌面

A5変型（縦180mm×横148mm）、全10ページ（表紙、裏表紙除く）。

7. お客様のお問い合わせ先

南海テレホンセンター TEL：06-6643-1005（8：30～18：30）

＜ご参考＞

■ことりっぷ

昭文社が発行する20代～30代の働く女性向けのガイドブックシリーズ。累計発行部数は1,000万部を突破しており、女子旅の定番アイテムとなっています。

■御朱印

寺院や神社において参拝者がもらう印や墨書のこと。もともとは参拝し写経を納めた際にもらえる印だったので「納経印」と呼ばれることもあります。近年では「御朱印ガール」という言葉が生まれるほど、若い女性に対しても広まりを見せています。

以上